



衣川台住民の皆さま、6 月に実施致しました今年度第 1 回の防災訓練へのご協力ありがとうございました。安否確認方法が、新安否確認システムに移行してから 2 年になり、徐々に定着してきたと喜んでおります。

今回は、特集として前回に引き続き、“家族でいっしょに学ぶ自主防災”として、防災関係の主要なホームページや動画サイトへのリンク集を作成しました。大地震への備え、また有事の際の自助・共助・公助について、ご家族で考えるための参考にさせていただきたいと考えております。

なお、各サイトへは、スマートフォンあるいはタブレットから QR コードを利用してアクセスいただくか、衣川台自治会ホームページ/自主防災部(<https://www.kinugawadai.com/index2.htm>)から、なまず通信バックナンバーを見てください、2024 年 7 月号を直接あるいはダウンロードして開いていただければ、リンクされております。

特集：家族でいっしょに学ぶ自主防災－ 2

A. 大津市防災ポータルサイト(リンクは[ここをクリック](#))

大津市防災ポータルサイトは、災害に備えた情報を総合的に提供するウェブサイトです。地震、津波、台風、豪雨など、様々な災害に対する対策を家族で学ぶことができます。特に、ハザードマップや避難所情報、災害時の行動マニュアルなどが充実しており、災害時の適切な行動をサポートします。

- ハザードマップの提供および避難所情報
- 防災情報の収集と通知
- 防災ナビアプリの紹介
- 防災啓発動画と資料



ポータルサイト



紹介動画

B. 首相官邸ホームページ(リンクは[ここをクリック](#))

災害時の「備え」チェックリストや、災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板の利用方法について説明しています。また、避難場所や避難経路の確認、家族全員での安否確認方法についても詳細に解説されています。

- 災害用伝言ダイヤル・伝言板の利用方法
- 家族での安否確認方法
- ハザードマップの利用方法



C. 内閣府防災情報ページ(リンクは[ここをクリック](#))

防災に関する基礎知識から具体的な対応策まで幅広く学ぶことができます。特に家族全員で参加できる避難訓練の動画や、防災用品の使い方を紹介したコンテンツが豊富です。

- 避難所開設訓練の動画
- 災害対応チェックリスト
- 防災資機材の使用方法解説



D. 甲府市防災マニュアル(リンクは[ここをクリック](#))

甲府市が提供するこのマニュアルは、地域の災害リスクを理解し、家族で事前に備えるための情報を提供しています。電子ブック版と PDF 版でダウンロードでき、実際の災害時に役立つ具体的な行動ガイドが含まれています。

- 地域の災害リスクに基づいた防災計画の策定
- 避難場所と避難経路の確認
- 緊急連絡先のリスト作成



E. 大分県タイムライン活用ガイド(リンクは[ここをクリック](#))

災害時の具体的な行動計画をタイムライン形式で作成するためのツールを提供しています。家族で事前に計画を立て、災害時にどのように行動するかを明確にするためのリソースが豊富にあります。



- タイムライン形式の行動計画作成ツール
- 計画作成の手引きと記入例
- 学習動画の提供

F. 日本気象協会(リンクは[ここをクリック](#))

気象情報だけでなく、地震や津波などの自然災害に関する教育動画も提供しています。特に子供向けの防災教育ビデオがあり、親子で一緒に学ぶのに適しています。

- 「台風とは何か？その特徴と対策」
- 「地震発生時の安全な避難方法」

(右図は、地震発生のメカニズムを説明した動画の一場面です。是非、お子様と一緒に学んでください。リンクは[ここ](#)です。)



G. 学ぼう BOSAI (NHK for School) (リンクは[ここをクリック](#))

NHK が提供する教育向けサイトで、地震や台風など、日本で頻繁に起こる災害に対する対策を動画で学ぶことができます。子どもたちが理解しやすいようにアニメーションや実写を交えて説明しており、学校の授業や家庭での学習に活用できます。



- 学校教育に対応した内容
- 災害時の行動指針や心構えを学べる

(こちら、子供向けの大変わかりやすい動画が数多くあります。是非、ご家族で学んでください。)



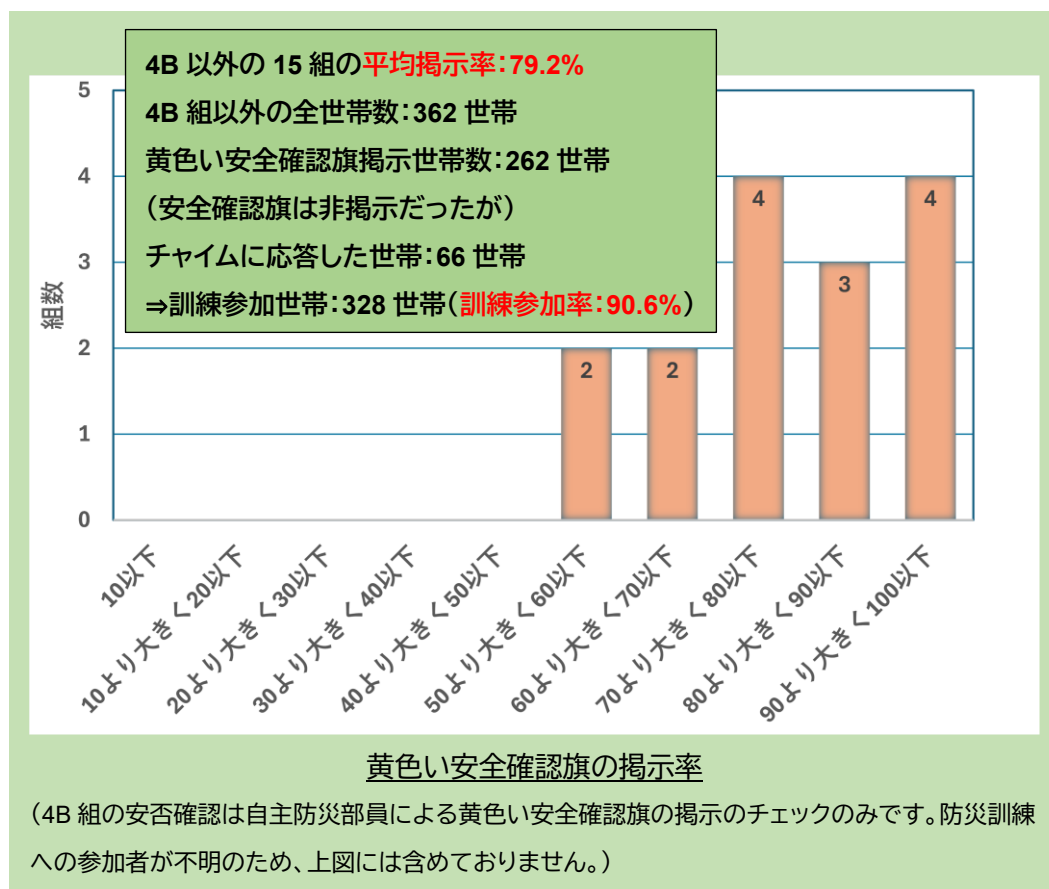
6月9日（日） 第1回防災訓練の振り返り

新安否確認システムにおける黄色い安全確認旗の掲示率はアップし、各組の安否確認の集計作業もだいぶスムーズになってきました。今回は、昨年よりもさらに共助活動に重点を置いて実施しました。すなわち、今回の重点取組みは、

道路に出たの向こう三軒両隣(共助単位)の安全確認をしましょう！

この取組みの達成度の確認のために、

- 地震発生8:30に対して、安否確認開始を8:40とし、黄色い安全確認旗の掲示および道路に出たの共助活動のための時間を設けました。
- 組長様、前年度組長様および自主防災部員にアンケートを実施しました。



左に、データを示します。黄色い安全確認旗の掲示率は、昨年の 75% から 79% にアップしました。今回は、50% 以下の組がなくなりました。安否確認開始をあえて 10 分間遅くしたことにより、今まではチェックまでに掲示できていなかった世帯の分も計上されたことも要因の一つかもしれません。

組長様、前年度組長様および自主防災部員の皆さま、アンケートへのご協力ありがとうございました。

共助活動については、全体的には、住民の方々が道路に出て確認している姿が散見されたという報告が多くあった一方、全く出ていなかったという報告もあり、今後も重点取組みとしていきたいと考えております。

その他、以下のような種々のご意見をいただきました。今後の自主防災活動に活かしていきたいと考えます。

- 安否確認システムがかなり定着してきたと実感した。
- 当日の訓練を忘れていた世帯が多いように感じた。
- 広報活動は、シンプルなハンドマイクのサイレンでわかりやすかった。
- 前年度組長、防災部の組長支援チームの支援で速く安否確認ができた。(組長様からの意見)
- 大きな余震があると、黄色い安全確認旗だけでは安否確認として不十分ではないか。
- ご高齢の方が多いため、坂道＋階段昇降でのチャイム確認は困難であることもあり得る。(黄色い安全確認旗が掲示されていなかった場合の組長支援方法に対する課題。)

写真で見る防災訓練



組長支援チーム、人数足りるかな～



広報チーム、いざ出発！



安否確認、お疲れ様です



安否確認シートの提出
ありがとうございます。



今回の訓練はどうでした？(班会議)

救出救護訓練

組長様、自主防災部を対象として実施いたしました。



倒壊物からの救出訓練
手を挟まないように！



竹竿担架づくりは
だいぶ慣れました。



応急処置
三角巾、斜辺はどっち？

自主防災部からのお知らせとお願い

毎回の防災訓練において、全組に対して組長支援チームを素早く派遣できるか心配です。
高齢化が進む中で、少しでも構いませんので、一緒に活動していただける方を常時募集しております。
拘束時間はほとんどありませんので、可能な方はお近くの自主防災部員にご連絡お願い致します。
自主防災部からもお願いに参るかもしれませんが、その際はご一考お願い致します。